

4/7(火)始業式での「新型コロナウイルス感染防止のためのお願いと連絡」(抜粋)

学校が休みの期間が長くありました。志村けんさんをはじめ、残念ながらお亡くなりになる方が出ている新型コロナウイルス感染症の予防は、極めて重要です。よく聞いてくださいね。

- 1 まずは給食を食べるとき以外は、原則、全員がずっとマスクを着用します。朝、登校前には体温を測定してきてください。熱がある、具合が悪いときは登校せず、自宅で休養します。熱の目安は37.5℃以上です。もちろん個人差があります。
- 2 密閉、密集、密接を避けるのが重要です。そのため、全校での集会は当分行いません。集会は学年単位で行うことを原則とします。全校への連絡があれば、放送を使うことが多くなります。
- 3 教室の座席は、くっつきません。できるだけ広く間隔をあけます。また、大きな声を出しての発表や会話、近距離での話し合いはできるだけ避けて授業を行います。さらに、空気の入替えのため、常に換気します。
- 4 給食の配膳前に、消毒液で机をふきます。全員、手洗いを確実にしてから給食配膳を行います。
- 5 およそ3週間授業ができなかった分、つまり前の学年の分の勉強を行う必要があります。そのために、授業の時間を多くしなくてはなりません。そこで、月曜日に6限まで授業をしたり、場合によっては夏休み中に補習をしたりして、授業の時間を確保します。中学校卒業までに、また高校入試に向けて、すべての内容を勉強できるようにします。弱音を吐かず、覚悟をもって授業に臨んでください。

最後に、新型コロナウイルスに関するうわさや嘘に踊らされることなく、ましてや感染された方に対する差別的な言動が、二中学生の中に決して起きないようにお願いして私の話を終わります。